



東広島で活躍中の地域活動団体を
のぞいてみよう！

こども夢拾い



こどもたちがまちをきれいにし、未来へつなぐ活動

「こども夢拾い」は、東広島市で毎月第3土曜日の朝7時から清掃活動をしています。中心となるのはこどもたち。まちの夢（ごみ）を拾いながら、環境を守る大切さや仲間と協力する楽しさを学んでいます。活動のミッションは「恩返し」と「恩送り」。自分たちが生まれ育ったまちや地球に感謝しながら清めること、そして100年先の子どもたちに平和で幸せな街を残すことを目標にしています。メンバー内では、「ゴミ拾い」を「夢拾い」と言っています。



活動は、2022年1月に発足。

こども夢拾いの代表は小学生です。

活動日は第3土曜日の朝7時からで、西条土与丸にある、あすなろベーキングカンパニー周辺を清掃しています。

普段の活動と課題

こども夢拾いの普段の活動は、朝礼から始まります。夢拾いの共通のゴールを読み合わせ、心をそろえて清掃を開始。ごみ拾いや草取りを行い、親子で協力する姿も見られます。終了後は終礼で振り返りを行い、感謝や気づきを共有します。

活動の課題として、活動の「認知度の低さ」がありました。新しいメンバーも一緒に活動してもらったり、もっと多くの人に知ってもらえるよう、2025年4月から学生協働支援隊と活動の認知度を高めるためのイベントを準備をしてきました。

活動の認知度を高めるための工夫

普段の活動に加え、2025年は学生協働支援隊と協力し、親子で楽しみながら夢拾いをするイベントを企画しました。

活動をもう一回り多くの人に知ってもらうことを目的に、2025年10月13日（月・祝）、安芸津町木谷の海岸で「木谷の海をきれいにしよう！こども夢拾い大集合」を開催しました。

学生が作成したマイクロプラスチックについてのお話を聞いたあと、海辺でゴミ拾いを行い、集めたゴミやシーグラスをふるいにかけて探す「宝探し」体験も。

普段「こども夢拾い」に参加している子どもたちに加え、初めての方も総勢60名が参加し、活動を広く知ってもらう機会になりました。



集めた
シーグラスの観察



ゴミ拾いの様子

学生による環境学習



仲間を募集しています

「こども夢拾い」では、毎月の定例活動と一緒に参加してくれる仲間を募集しています。年齢や経験は問いません。

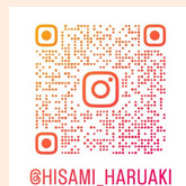
楽しく活動しながら、街をきれいにする喜びを共有しませんか。

街をきれいにすることが、
子どもたちの未来につながります。
興味を持たれた方は、ぜひお気軽にご参加ください。

団体プロフィール

- 団体名 こども夢拾い
- 設立 2022年1月
- 活動人数 約15名
- 活動拠点 東広島市内、あすなろベイキングカンパニー駐車場
(東広島市西条土丸3丁目1-12)
- 主な活動 *清掃活動 毎月第3土曜日の朝7時から

Instagram



LINE

こども夢拾いのLINEグループです

